

楽天証券のスマホ向け資産づくりアプリ「iGrow®」、100 万ダウンロードを突破！ - 提供開始からわずか約 6 カ月で達成。資産を一目で管理できるアプリに定評 -

楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）は、このたび、スマートフォン向け資産づくりアプリ「iGrow®」の累計ダウンロード数が、2025 年 6 月に、提供開始から約 6 カ月で 100 万ダウンロードを突破したことをお知らせします。



楽天証券の「iGrow®」は、投資が初めての方でも使いやすく、安心した資産づくりができる、楽天証券オリジナルのスマートフォン向け資産づくりアプリです。NISA を含む投資信託の購入・積立設定から、保有商品の管理までが完結できるほか、楽天証券の全対象商品・楽天銀行預金残高の資産推移や、保有する「楽天ポイント」をひとつのアプリでまとめて確認することが可能です。2024 年 12 月 25 日（水）の提供開始以降、「一目でわかるデザインで、自分の資産状況が可視化でき、積立投資継続の背中を押してもらえた」、「楽天証券が選んだファンドセット『かんたんまとめ買い』で初心者でも簡単に分散投資ができた」などのお声をいただくほか、App Store のファイナンス部門で 5 日間連続 1 位を獲得^{*1}するなど、資産づくりを“はじめる”から“つづける”まで、数多くの方に活用いただいています。また、2025 年 6 月 27 日（金）には、新たに配当・分配・利金の管理機能を追加し、業界で初めて^{*2}年間で得られる予想金額^{*3}も一目で確認することが可能になるなど、機能追加も継続的におこなわれています。このたび、提供開始からわずか約 6 カ月で 100 万ダウンロードを突破することができたのも、多くの方に「iGrow®」の魅力をご評価いただいたものと考えています。

証券総合口座数国内証券会社単体（開示ベース）で最多^{*4}、NISA 口座数業界 No.1^{*5}をほこる楽天証券は、今後も「資産づくりの伴走者」として、多様化するお客様に適した新しいサービスやツールを提供

し続けることで、お客様の Financial Well-being を実現し、より豊かな人生を歩んでいけるよう最大限のサポートに努めてまいります。

※1：2024 年 12 月 26 日～同年 12 月 30 日の期間、data.ai のデータをもとに、楽天証券にて集計

※2：主要ネット証券（口座数上位 5 社：SBI 証券、松井証券、マネックス証券、三菱 UFJ e スマート証券、楽天証券（五十音順））、主要対面証券（口座数上位 5 社：SMBC 日興証券、大和証券、野村証券、みずほ証券、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券（五十音順））で比較（2025 年 6 月 30 日現在、楽天証券調べ）

※3：予想金額の表示は株式の配当金と債券の利金対象で、投資信託の分配金は対象外
表示される予想金額は、実際の受取額とは異なる場合あり

※4：各社ウェブサイト上での開示情報により、楽天証券にて集計。SBI 証券は単独口座数非開示のため 2021 年 3 月末時点の口座数、野村証券および大和証券は残あり顧客口座数、SMBC 日興証券は総合口座数

※5：金融庁「NISA 口座の利用状況調査（令和 6 年 12 月末時点）」および各社ウェブサイト上での開示情報により、楽天証券にて集計

以 上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ウェブサイトの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ウェブサイト](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

貸金業登録番号：東京都知事（1）32007 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
日本貸金業協会会員 第 006365 号